

導入年度	H30年度	設 備 名	計装化振動試験機			
メーカ	Ⅰ M V(株)		型式	A12/SA1HAM	設置室	機械性能実験室

平成30年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業(けいりんの補助金)

《概要》

• 振動試験機

製品の信頼性、品質向上を図るため、日本工業規格や国際規格に適合した振動試験ができます。

• 分析機能

振動による製品の故障や不具合の対策を行うため、振動分析や熱画像分析ができます。

《装置外観》



振動試験機本体



振動・温度分析機器

《仕様》

振動試験機

・加振力:12 kN (正弦波)・12 kNrms (ランダム波)

•最大加速度:1 090 m/s²、最大速度:2.0 m/s、最大変位:51 mmp-p(正弦波)

・振動周波数範囲:5 ~ 4 500 Hz・垂直テーブル:630 mm×630 mm

・加振波形:サイン波、ランダム波、サイン・オン・ランダム波、任意

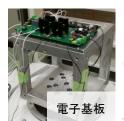
分析機能

・振動分析:周波数分析、実稼動モーダル解析、回転次数比分析

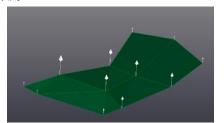
· 温度計測: 熱画像分析(温度範囲: -40 °C~2000 °C、有効画素数: 384×288)

《用途例》

機械製品、電子機器等の振動試験や振動分析、温度計測





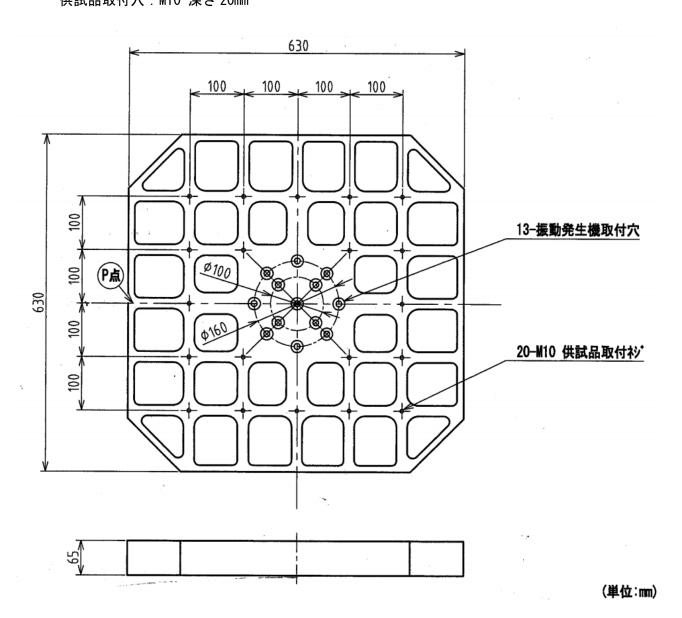


加振時の振動を測定

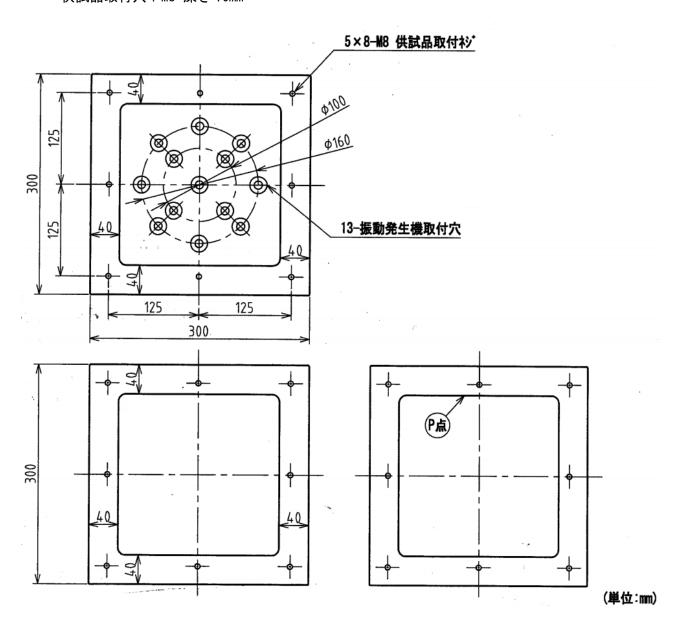
固有振動をアニメーション表示

振動試験機 冶具図面

(1) 垂直テーブル (30kg 630×630 mm MAX 500 Hz) 供試品取付穴: M10 深さ 20mm



(2) 立法体治具① (20kg 300×300×300 mm MAX 600 Hz) 供試品取付穴: M8 深さ 10mm



(3) 立法体冶具② (3.5kg 150×150×150 mm MAX 2 000 Hz) 供試品取付穴: M8 深さ 6mm

